

佐賀駅出入口愛称の決定について

令和4年7月7日から8月16日まで公募を行って、3,372件の応募があった。その後、有識者から意見を聴取した上で市において愛称案を選定し、九州旅客鉄道株式会社に愛称設定を要望して愛称が決定された。

1 出入口愛称名

出入口名	愛称名
南口	佐賀城口（さがじょうぐち）
北口	サンライズ口（さんらいずぐち）

2 愛称名選定の理由

○佐賀城口（南口）

佐賀の歴史は深く、特に幕末維新期においては日本の近代化に貢献した輝かしい歴史を有しており、「佐賀城」を訪れることで、その歴史を多くの人に知って欲しいという願いを込めた。

○サンライズ口（北口）

サンライズパークが佐賀市の新たなランドマークとして整備が進められている中、「サンライズ」という言葉が広く浸透し、佐賀の新たな歴史を築いて欲しいという願いを込めた。

※その他考慮した点

- ・市民の馴染み深いものとして、応募が多く寄せられたこと。
- ・駅利用者の利便性を考え、駅周辺のランドマークとなること。

3 愛称の設定

市長定例記者会見（令和4年10月25日）にて、愛称を披露し、同日、佐賀駅構内のサインを変更した。



【参考】愛称の応募が多かったキーワード

南口	件数
有明	289
佐賀城	179
むつごろう	105

北口	件数
サンライズ、サンライズパーク	203
天山	138
脊振	84